**2022年度 第5回「ぶんせき」編集委員会　議事録（案）**

【日時】2023年1月20日（金）14：00～17：00（Webexによるオンライン会議）

【出席者（敬称略）】勝田、津越、菅沼（記）、東海林、堀田、岡村、富岡、田中、宮下、坂牧、谷合、村居、高橋、中原、市場、稲川、山崎、永谷、福島、森山、三浦、森、松神、佐藤（慈）（事務局）、保倉（出版事業担当副会長）

【欠席者（敬称略）】菅、照井、齊藤、岩井、野間

配布資料

議題\_2022年度第5回編集委員会

資料番号1\_2022年度第4回ぶんせき編集委員会議事録案

資料番号2\_原稿入手状況\_進捗

資料番号3\_目次2023年2号初\_\_0118

資料番号4\_目次2023年3号初\_0119

資料番号5\_2023年特集\_企画案 (令和の分析化学教育)

資料番号6\_2024入門講座\_企画案 (データ解析)

資料番号7\_2024ミニファイル\_企画案 (非破壊・固体分析)

資料番号8\_2023年度新委員・役員候補者案

資料番号8-2\_2023年\_委員案

勝田委員長の議事進行により、以下審議が行われた

1．前回議事録の承認　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［資料番号1］

2022年度第4回ぶんせき編集委員会議事録は異議なく承認された

2．原稿依頼・入手状況の報告　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［資料番号2］

1）とびら・談話室・博士論文要録［勝田委員長］

とびら： 順調。2023年5号まで掲載可。

No.11九州支部の執筆者を2月末までに選定してほしい。

No.9 分析イノベーション交流会実行委員長の豊田先生に依頼予定（副実行委員長との共同執筆）。

談話室： 3件掲載可になった。No.23は依頼していた執筆者から急遽断りの連絡があり、勝田委員長が執筆することになった。No.47,48は執筆者が決まったら勝田委員長に連絡する（脱稿期日を１か月延長可）。No.48は担当委員を確認する。

博士論文要録： 1号に掲載済み。

2）リレーエッセイ・トピックス・話題・こんにちは

リレーエッセイ（村居幹事）： 順調。

トピックス（坂牧幹事）： 順調。十分な量の掲載待ちあり。

話題（菅幹事 代理 勝田委員長）： 順調。掲載待ちが3件。

こんにちは（津越理事）： No.16（東北大大学院農学研究科）の原稿について、状況を確認する必要あり。

3）解説・展望・講義，入門講座（2023）［菅沼］

解説： 順調。No.22,25掲載待ち。

展望： 順調。No.9掲載待ち。

講義： 順調。

入門講座（2023年）： 順調。

4）創案と開発、ぶんせきの泉、ミニファイル（2023）［富岡幹事］

創案と開発： 順調。

ぶんせきの泉： 順調。

ミニファイル（2023）： No.9 執筆者希望で11月末脱稿予定だったが脱稿されず、リマインドメールを送ったが回答無し。

5）その他［事務局］

インフォメーション： 順次掲載。討論会は依頼予定。

3．2023年 第2号・第3号掲載予定［勝田委員長］　　　　　 ［資料番号3，4］

第２号　技術紹介：®は上付に

　　　　展望：「スクリーニングと非破壊分析」を「スクリーニング及び非破壊分析」に変更してはどうか筆者に確認する。

　　　　　　　要旨の1行目、「するため」が重なっているので要修正。

第3号　技術紹介2件目：タイトルに「，」を入れないほうが良い。「2次元LCおよび2次元LC/MSを用いた生体分子およびバイオ医薬品の分析技術」に変更、或いは「および2次元LC/MS」は不要との意見もあり、著者に確認する。

　トピックス2件目：「測定の」を「測定における」、「金属有機配位子」を「金属－有機配位子錯体」への変更を著者に確認する。

4．2023年第2号・第3号ホームページ掲載記事［勝田委員長］　　　　［資料番号3，4］

第2号　とびら、技術紹介、リレーエッセイ、談話室、展望

第3号　とびら、技術紹介、リレーエッセイ、談話室、話題

5．2023年特集のテーマについて［村居幹事］　 　　　　　　　　［資料番号5］

・テーマは「令和の分析化学教育」とする。

・20件ほどであれば、1件あたり4000字から最大6000字くらいにする。

・互いに似たような内容にならないように注意が必要。

6．2024年 入門講座 について［坂牧幹事］　　　　 ［資料番号6］

・テーマは、「データ解析：定量・定性からビッグデータの解析まで」とする。

・内容を精査中で、執筆者も選定中。

・基礎的な内容を前にした方が良いのではないか

・アスベスト分析の提案があった。

7．2024年 ミニファイル について［富岡幹事］　 ［資料番号7］

・テーマは、「非破壊・固体分析」とする。

・主旨文を修正し、テーマを小委員会で精査した後、幹事会でメール審議する。

8．次年度編集委員・役員について［勝田委員長］　　 ［資料番号8］

・2023年の新任委員候補者と役員候補者が承認された。

9．その他

・1/19に事務局から各委員に「新刊紹介」の依頼メールが送られた。執筆希望者は事務局に連絡する。

＜次回委員会（新旧引継委員会）は3月開催の予定＞

以上